



### ■第 15 回定期総会開催■

4月24日(金)午前11時30分より、割烹和とう(熊谷市肥塚)において第15回定期総会が開催されました。総会も15回を重ねるまでになりましたが、当日は45名の会員が出席し(過去最高の出席率92%)、26年度事業報告・決算報告及び27年度事業計画・予算案並びに役員改選案などが審議され、原案通り承認されました。この結果、27年度の会長には森義雄氏(総務部長兼務)、副会長・企画部長には大谷満男氏が選任されました。

今回は初の試みとして、会場を緑化センターから和とうに変更して、食事をとりながら、日頃顔を合わせる機会が少なくなった会員同士の懇親の場にしましたが、出席者の評判も良好成功裏に終わりました。

「歳歳年年人不同」。入学時の勢いはどこへ、時には将来を憂い、健康に不安を抱え悩みが多くなりました。こんな時いきがい大学の仲間との楽しい会話に心を癒やされ、深い友情に支えられて、日々笑顔で過ごせることに感謝しております。健康で心豊かな毎日をこころがけ、前を向いて進みましょう。



「歳歳年年人不同」。入学時の勢いはどこへ、時には将来を憂い、健康に不安を抱え悩みが多くなりました。こんな時いきがい大学の仲間との楽しい会話に心を癒やされ、深い友情に支えられて、日々笑顔で過ごせることに感謝しております。健康で心豊かな毎日をこころがけ、前を向いて進みましょう。

### ■平成27年度事業計画■

所管	月 日	事業名	会場	事業内容
25期	6. 19	学習会(第1回)	熊谷市緑化センター	“認知症について”
	10／中	施設見学会		
	11月	学習会(第2回)		
	隨時	ボランティア活動		ペットボトルキャップ集め
	6月、12月	広報紙発行		2回発行
熊連協	6. 5	社交ダンスパーティー	熊谷市立勤労会館	
	8. 28	学習会	熊谷市立文化センター	
	9. 2	グラウンドゴルフ	荒川緑地広場	県連協予選会
	11. 6	社交ダンスパーティー	大里コミュニティーセンター	
	11. 6-9	文化祭	熊谷市緑化センター	
	28.2. 20	芸能祭	熊谷市立文化センター	
県連協・財団	7. 14	公開学習	大宮ソニックスティー	
	10. 30	GG交歓大会		
	12. 15	公開学習	大宮ソニックスティー	
	28.3. 5	芸能祭	嵐山町、国立女性教育会館	

## ■校友会役員・班長及びクラブ部長■

役職	氏名	班長		クラブ部長	
会長	森 義雄	1班 五十嵐ふみ	7班 新島 弘子	史跡めぐり	大谷 満男
副会長	総務部長	森 義雄(兼)	2班 大類キクエ	ハイキング	森 義雄(兼)
	企画部長	大谷 満男	4班 日下 勝美	グラウンドゴルフ	前田 秀司
会計		宮澤 古登	5班 酒巻 弘	パソコン	大谷 満男(兼)
監事	中島 廣子 松本 テル	6班 高橋 義臣		カラオケ	新島 弘子(兼)

## ■班活動報告(第1回)■

**6班:**現在6班は男子3名・女子1名の計4名で構成されております。ただし、男子3名は持病ないし障害持ちの状況にあり、女性も高齢なため、班としての活動はほとんど休眠状態にあります。今後は校友会全体の活動に積極的に参加していくと思っております。

**7班:**7班では現在5名の仲間がそれぞれの趣味を持ち元気に活動しています。年一回のお食事会で近況報告やら健康に関する事等、和気藹々話して楽しんでいます。観劇や寄席なども行ってみたいなあ…願望ですけれど。

**8班:**校友会発足15周年を迎えますね。8班懇親会は47回を数えます。皆、積る話の輪が広がり、笑いを伴って時にはカラオケへと楽しい時間が過ぎて行きます。次の幹事は順送りにすぐ決まることが長続きの所以かも知れません。

**9班:**校友会の会員に活動に参加するよう勧める立場ですが、いざ、自班の事になると年2回、食事会を開くのが精一杯です。班員が6名となりましたが、班長としてもうひと頑張りせねばなりません。

**10班:**校友会脱会、再編入といろいろあり、現在は女子3名です。このため班として特別の活動はしておりませんが、幸い3人とも同じハイキングクラブ所属のため、月1回の活動の場で会話を交わし親睦を続けています。今後もクラブに便乗という形ですが、他の部員の方々と共に自然に触れ、街の散策等々、楽しい時間を共有したいと思います。

## ■戦後70年を迎えて■

5班 酒巻 弘

戦後70年をむかえ満ちたりた現在、あの戦争は何だったのかと思われる。熊谷市は終戦前夜、県下唯一の空襲で市の大半が焼け野原となってしまった。防空壕で亡くなった人や、星川に飛び込んで亡くなった人など多くの犠牲者が出了。作家の森村誠一氏も防空壕から逃げ出して助かったそうだ。B29から焼夷弾が音をたてて降り注ぎ、命からがら逃げ惑い家を焼かれた被災者は、多くの恐怖と犠牲を払った。市役所の係りの方に、戦後70年、戦災都市としての記録や写真などを伺いにあがったところ、何もないとの事でした。

20歳代で戦争を知っている者は2%しかいないとのこと、あと10年経てば経験者は居なくなり忘れ去られるのではないか?戦争の怖さを知る私たちが啓蒙しなくてはと感じました。

## ■前向きなカラオケクラブ■

m



カラオケクラブの例会に招待されました。10名の部員は、昼食をはさみながら4時間の利用時間をフルに使って、一人3曲~4曲、思い入れたっぷりに表情豊かに、新しい歌を唄って楽しんでいます。モニターに曲名が表示されますが、不調法な筆者が知っている歌は、大津美子の「ここに幸あれ」だけでした。最近の歌をどうして知っているかと尋ねたら、例会で仲間が歌うのを聴いて覚えたり、他のサークルで練習したりなど、いろいろ努力されているそうです。4時間も歌うパワーや新曲をマスターしたいという意欲そして熊連協芸能祭で練習成果を披露する姿勢には、大変感心させられました。

1曲も歌い(歌え)ませんでしたが、十分楽しませて頂きました。

**■編集後記■**班活動状況を特集しました。編集の都合で1班~5班は次号に掲載致しますのでご了承願います。(b)

計報

金子節子さん(3班)

平成27年2月3日 逝去

謹んでご冥福をお祈りいたします